

法学研究科教授会議事要旨

日 時 平成26年4月10日(木) 15時56分～16時59分

場 所 法経研究棟 大会議室(4階)

出席者 50名(定足数27名)

オブザーバー 2名

議 事

(協議事項)

1. 定足数について
研究科長から、教授1名がサバティカル制度利用のため、教授会規程第5条第2項第3号により、定足数から除外することについて説明があり、協議の結果、承認した。
2. 知的財産センター所属教員の法学研究科教授会へのオブザーバー出席について
研究科長から、平成26年4月1日付けで知的財産センターに採用された特任教授に、知的財産法プログラムにおける教育・研究指導等を担当願うことから、教授会にオブザーバーとして出席していただくことについて説明があり、協議の結果、承認した。
3. 外国人招へい研究員の受入れ及び称号付与について
前国際交流室長から、外国人招へい研究員の受入れ及び称号付与について、資料に基づき説明があり、協議の結果、2名の受入れ及びうち1名への称号付与を承認した。
4. 学生の異動について
教務委員会委員長から、学生の異動について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
5. 平成26年度博士前期課程入学者の担任教員の決定について
教務委員会委員長から、平成26年度博士前期課程入学者の担任教員について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
6. 博士前期課程学生の担任教員及び博士後期課程学生の指導教員の変更について
教務委員会委員長から、博士前期課程学生の担任教員及び博士後期課程学生の指導教員の変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
7. 平成26年度授業科目の変更について
教務委員会委員長から、平成26年度授業科目の変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
8. 招へい教員の受入れ及び称号付与について
研究科長から、招へい教員の受入れ及び称号付与について、資料に基づき説明があり、協議の結果、2名の受入れ及び招へい教授の称号付与を承認した。

(報告事項)

1. 部局長会議(3/19)
2. 教育研究評議会(3/19)
3. 学生生活委員会(3/11)
4. 人権問題委員会(3/11)
5. 国際交流委員会(3/18)
6. 図書館委員会(3/20)
7. 全学教育推進機構会議(3/14)
8. 豊中地区事業場安全衛生委員会(3/28)
9. 教育目標等検討WG(3/20)
10. 教務委員会(3/27)
教務委員会委員長から、平成26年度法学研究科新生オリエンテーション及び法学研究科学生からの要望事項について、報告があった。続いて、高度副プログラムの修了判定についての説明があった。
11. その他
 - (1) 学内委員及び部内委員等について
研究科長から、学内委員及び部内委員等について、資料に基づき報告があった。

- (2) 兼任教員について
研究科長から、兼任教員について、資料に基づき報告があった。
- (3) 学内委員会委員の選出について
研究科長から、学内委員会委員の選出について、資料に基づき報告があった。
- (4) 外国人招へい研究員について
前国際交流室長から、平成26年2月の教授会で受入れ及び称号付与を承認した外国人招へい研究員1名について、受入れ及び称号付与を取り消した旨、報告があった。
- (5) 平成25年度法学研究科年度計画の達成状況評価について
前評価室長から、平成25年度法学研究科年度計画の達成状況評価について、資料に基づき報告があった。
- (6) 平成25年度研究・教育・社会貢献活動自己評価書について
前評価室長から、平成25年度研究・教育・社会貢献活動自己評価書の提出期限について、説明があった。
- (7) 教育目標及び各ポリシーの作成について
教育目標等検討WG委員から、教育目標及び各ポリシーの作成について、資料に基づき報告があった。
- (8) 平成26年度法学研究科入学者数の確定について
教務委員会委員長から、平成26年度法学研究科入学者数について、資料に基づき報告があった。
- (9) 夏季一斉休業について
研究科長から、8/13(水)から8/15(金)までの3日間を夏季一斉休業とする旨の報告があった。
- (10) 教員の海外渡航について
- (11) その他
 - ①教員への個人研究費配分について
研究科長から、今年度に配分する教員の個人研究費について、資料に基づき説明があった。
 - ②研究準備室の負担軽減について
研究科長から、研究準備室に作業を依頼する際の留意点等について、資料に基づき説明があった。